

2019年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

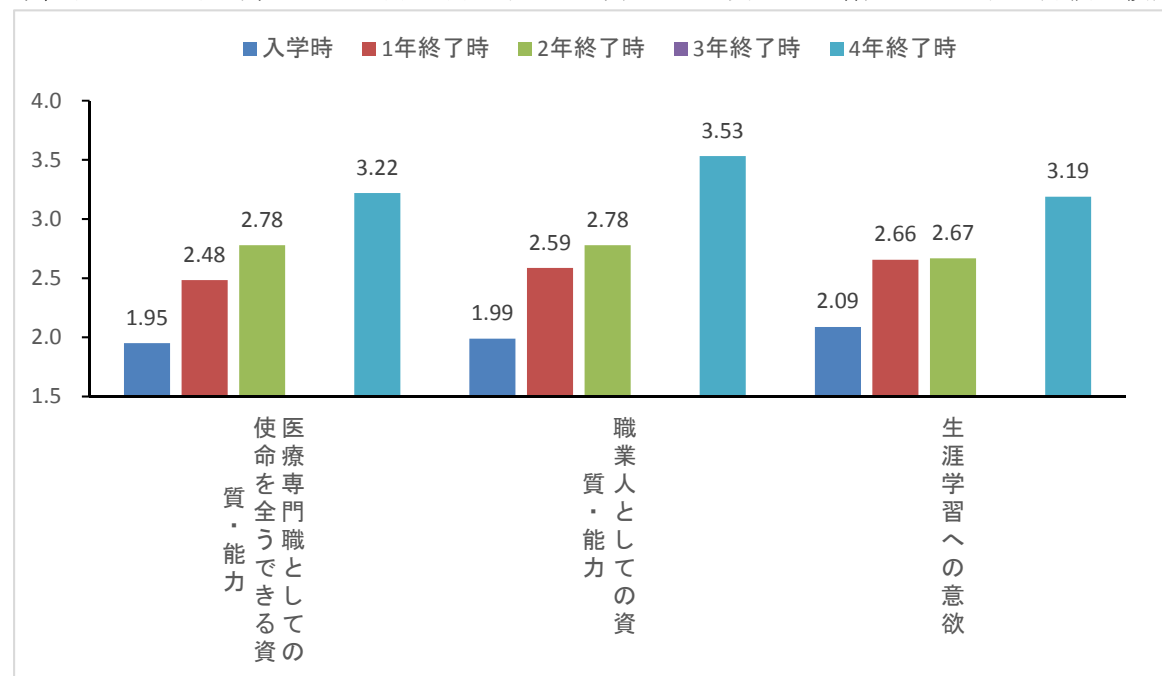
マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。

各学科・研究科専攻の学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）については、本学ホームページの「教育方針」（下記の URL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 医療経営管理学科

学位授与の方針に掲げている(1)～(3)の項目に対する到達度を 5 段階ルーブリック評価で検証した。（2 年の回答数が少なかったため参考値、3 年は無回答）



<学位授与の方針>

(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力

医療専門職としての使命を全うできる態度・知識・技能が身に付いており、医療事務や救急救命士などの資格認定試験に合格できるレベルを有する。

(2) 職業人としての資質・能力

サービスを受ける側から提供する側への意識の切り換えができ、他者の喜びから自らの喜びや価値を見出すことができる。

(3) 生涯学習への意欲

時代の変化や社会の多様性に対して常に関心を持ち続け、生涯を通して主体的に学習し、自らを高めるための意欲と成長の道筋を示すことができる。

3つの資質・能力が時系列的に向上しており、1年生終了時と4年生終了時の値を比較すると、全項目で有意な向上が認められた。

昨年度の値を比較すると、4年生では全項目で値が高くなっていた。1年生の入学時の値は昨年度と同等であったが、今年度の1年生終了時の値は昨年度の値よりも全項目で高い値であった。1年次から履修できる専門教育科目として、キャリア教育に関する授業が開講されていることや、初年次からのキャリア教育を全学的に推進していることで得られた学修成果が、学生自身の成長感として反映されているものと思われる。